

第290回幹事会議事要旨

日 時 令和2年5月14日（木）13：30～17：40

場 所 テレビ会議により開催

出席者 （会 長）山極 壽一

（副会長）三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

（第一部）町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

（第二部）石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

（第三部）大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

（事務局長）福井 仁史

（事務局次長）荒木 潤一郎

（課長等）酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 提言「高校国語教育の改善に向けて」について、古典文化と言語分科会小倉孝誠委員長及び渡部泰明委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (2) 提言「日本の停滞を打破し新産業創出を促す社会基盤と研究強化～応用物理からの提言～」について、未来社会と応用物理分科会松尾由賀利委員長及び為近恵美幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (3) 提言「長寿社会における脱炭素健康住宅への道筋」について、長寿・低炭素化分科会田辺新一委員長及び伊香賀俊治副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (4) 報告「理工学分野におけるジェンダーバランスの現状と課題」について、理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会加藤昌子委員長及び浅見真理幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (5) 報告「東京電力福島第一原子力発電所事故による環境汚染の調査研究の進展と課題」について、原子力安全に関する分科会原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会森口祐一委員長及び篠原厚委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (6) 提言「原子力安全規制の課題とあるべき姿」について、原子力安全に関する分科会福島第一原発事故調査に関する小委員会松岡猛委員長及び原子力安全に関する分科会関村直人委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 報告「道徳科において「考え、議論する」教育を推進するために」について、哲学・倫理・宗教教育分科会河野哲也委員長及び森田美芽副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 提言「低平地等の水災害激甚化に対応した適応策推進上の重要課題」について、気候変動と国土分科会望月常好委員長及び道奥康治副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (9) 提言「科学的エビデンスを主体としたスポーツの在り方」について、科学的エビデ

ンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会渡辺美代子委員長及び山口香副委員長より説明があり、審議の結果、承認した。

(10) 回答「科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方」について、科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会渡辺美代子委員長及び山口香副委員長より説明があり、審議の結果、承認した。

3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。